

2月16日(土)午後1時から所沢市民文化センター「ミュージズ」マッキーホールで、所沢市自治連合会主催の講演会が開催されました。所沢松が丘自治会からは加藤芳夫会長、岩本哲夫副会長、松本隆義理事と私が出席しました。講演会の第1部では所沢市が支援する「地域の底力支援事業」の採択発表と表彰式が行われました。所沢松が丘自治会は、「急速に進む高齢化への対応『班会合』と『カフェテラス松が丘』の推進」というテーマで応募していました。昨年度に引き続き、他の地域団体の模範となる活動と評価され、特に優れた事業として表彰されました。



<加藤会長が登壇して大館勉副市長から表彰状を受け取りました>

本年度表彰を受けたのは4団体で、私たちの自治会の他に荒幡町内会（「自主防災会の充実で地域力向上を目指す事業」）、東所沢和田3丁目自治会（「生ごみの肥料化促進と地域悪臭問題の共有化を図り、地域環境意識の高揚を求める事業」）、新所沢団地自治会（「防災ワークショップ実施事業」）が表彰されました。松が丘自治会からは加藤会長が登壇して大館勉副市長から表彰状を受け取りました。別途、報奨金が支給されることになっています。



<表彰を受けた4団体の代表>

表彰に引き続き事例発表が行われました。今年は荒幡町内会（発表者：齊藤操会長）と東所沢和田3丁目自治会（発表者：上田之雄会長）が発表しました。いずれも素晴らしい発表でしたが、荒幡町内会の事例は消防のプロ（元所沢市消防本部消防長）が会長をされているだけに大いに参考になりました。



<荒幡町内会の事例発表>

防災消防担当 桑原洋二郎

コメント

1.自治会連絡事項：環境クリーバトロールが「広報とこざわ」に掲載されました

「広報とこざわ」平成25年2月号に、所沢松が丘自治会の環境クリーバトロールが写真付きで紹介されています。

「自分たちが住んでいる地域で自主的に清掃活動や資源回収などの環境美化活動に取り組み、美しく、きれいで、快適なまちを維持しています。」（「**広報とこざわ**」2月号）

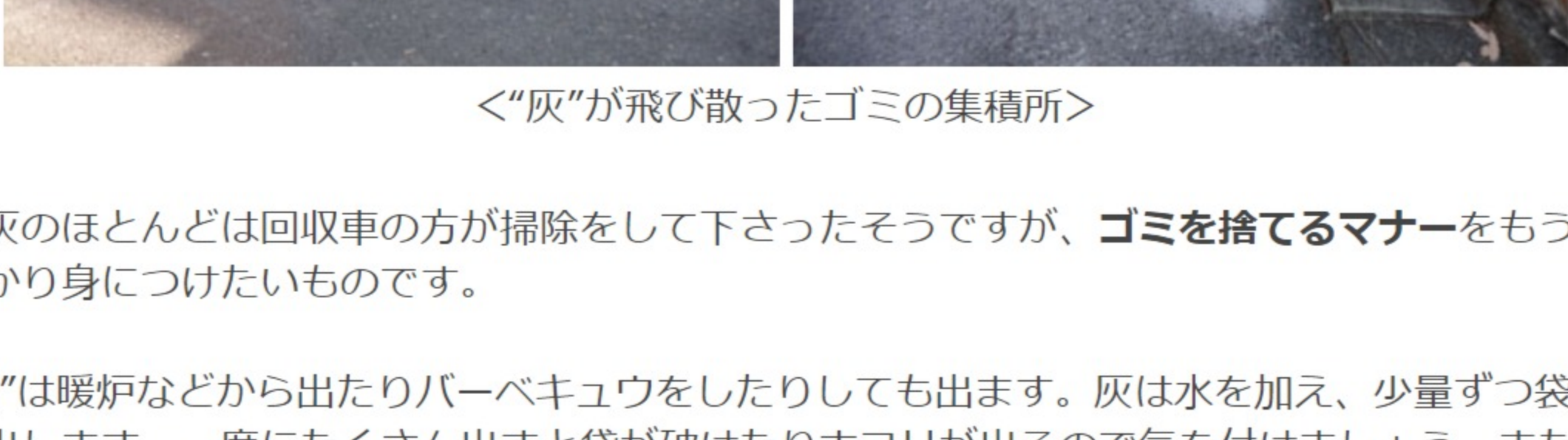
HP担当理事 岩本 哲夫

コメント

1.自治会連絡事項：ゴミの集積所で“灰”が散乱！！

1月8日(火)、今日のゴミの回収は**ピン・缶**ですが・・・

昨日は**燃えるゴミ**の回収日でした。お正月の間に溜まったゴミで、どこもゴミの量はいつもより多く、集積所はゴミで一杯だったと思います。2丁目のある集積所で“灰”が沢山捨てられ、その上にゴミの袋が載せられたのでしょうか、灰の袋が裂け道路まで飛び散ったようです。今日の回収は**ピン・缶**ですが、1日たっても灰のホコリは吹き込むようだったそうです。



<“灰”が飛び散ったゴミの集積所>

灰のほとんどは回収車の方が掃除をして下さったそうですが、**ゴミを捨てるマナー**をもう一度しっかり身につけたいものです。

“灰”は暖炉などから出たりバーベキューをしたりしても出ます。灰は水を加え、少量ずつ袋に入れて出します。一度にたくさん出すと袋が破れたりホコリが出るので気を付けましょう。また生ゴミの袋の口がしっかり結ばれていないと倒れた時にゴミが外へ出てしまいます。

集積所にゴミを出したら終わりではなく、自分のゴミがどうなっているのか時々確認してください。うっかりして他のゴミを出してしまうことは誰だってあるのですから。

その家の様子は玄関とお手洗いを見ればわかると言います。ゴミの集積所は、玄関でありお手洗いかもしれません。

環境美化担当 松本 白井

コメント

1.自治会連絡事項：悲田処跡公園前道路の補修（その2）

先日の班会合で悲田処跡公園前道路の補修要望がありました。現地を確認した結果、改善すべきと判断しましたので、市役所・道路維持課へ連絡しました。道路維持課も補修を了解しました。



<悲田処跡公園前道路の補修箇所 第一期の補修：(0)、第二期の補修：(1)(2)(3)>

1月10日(土) **第一期の補修工事**（地図上の**(0)**）を実施しました。この度、第二期の補修工事（地図上の**(1)**、**(2)**、**(3)**）を実施しました。これにより、悲田処跡公園前道路では、つまづくような段差はなくなりました。



<地図上(1)の補修>



<地図上(2)の補修>



<地図上(3)の補修>

所沢松が丘自治会 会長 加藤芳夫

コメント

1.自治会連絡事項：「松が丘で2件の振り込み詐欺発生！」 防犯ニュース 24-11号

**松が丘で初めて  
振り込み詐欺  
2件発生！**

所沢警察から松が丘1丁目と2丁目とで11月末から12月の直近の短い期間に、**連続して2件**の振り込み詐欺被害が発生したとの連絡がありました。

その被害の状況は、いずれも70歳以上の高齢で独居のお宅で発生し『息子を騙り、電車の中に鞆を忘れた、至急に金が必要だ、息子本人でなく部下などに渡した。』と共通の手口もうかがわれます。また今後も松が丘地区を狙った犯罪の発生が危惧されますので、警察からの『**被害に遭わない、見破る方法**』を徹底して被害防止に努めてください！  
なお下記に**警察からの被害情報**を添付しますので、参考にしてください。

防犯担当理事 林、宮下

<所沢警察からの被害情報>

【**振り込み詐欺被害が松が丘地内で11月末から2件発生中**】

- **1件目**  
一人暮らしの女性方に、午後1時頃、息子になりすました男から「俺だけど、電車の中に財布や携帯電話が入ったカバンを忘れた」「駅員から電話があるから聞いておいて」と電話があると、その後、駅員を名乗る男から「バックが見つかったので郵送で送ります」と、本當に置き忘れたと名乗る男がかかる。そして、再び、息子を名乗る男から「カバンの中に今日中に払わないといけぬ伝票がある」「現金をすぐ用意して欲しい」と電話がかかり、急いで自宅近くの金融機関で数百万円のお金を引き出して用意し、夕方、自宅に取りに来た息子の会社関係の男に手渡す。
- **2件目**  
一人で自宅にいた午前10時頃、息子を名乗った男から「電車の中にカバンを忘れた」「カバンの中に今日の午後後に契約する書類が入っていた」「契約先に急いで支払うお金が必要だ」と電話をかけると、その後、上司を名乗る男が電話に出て「立て替えてもらえば助かる」と早急にお金が必要だと騙し、自宅に来た息子の部下を名乗る男とタクシーで金融機関まで一緒に行ってお金をおろすと、店外で待っていた部下の男に、午後1時頃、数百万円を手渡す。

※ **被害に遭わない、見破る方法**  
 ・息子本人以外には、現金は渡さない  
 ・息子本人信用する  
 ・携帯電話番号が変わったと言われたら、振り込み詐欺を疑い、変わる前の携帯電話番号にかけて確認する  
 ・犯人は、必ず、風邪をひいて声が変わったと騙す  
 ・どんなことでも、お金の要求があったら警察に相談する

※ **所沢市内の被害状況**  
 ・平成24年12月22日現在～被害件数37件、被害総額約6,000万円  
 ・松が丘地域の被害は、この2件のみ

コメント